

(7) 野生動物 教室 (対象学年：3年生以上)

ね ら い	山口県に生息する哺乳類について学習し、実際に様々な動物の剥製や頭骨標本を観察することで、動物の食性や生活などの特徴を考え、身近な自然について興味をもつようにする。
3つの基軸との関連性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や伝統、文化を踏まえた教育 ・コミュニケーション能力を育む教育

ア 学習プログラムの概要及び使用教材・教具

- 県内の動物の種類を知る
- 県内の哺乳類を知る



- 草食動物と肉食動物の頭骨を比べる



- 動物の名前を考える
- 目、歯、形 など
- 草食動物か肉食動物か
- 食べ物の違い
- 固有種と移入種 など






【動物剥製と骨格標本】
山口博物館收藏のいろいろな動物の剥製や骨格標本を利用して観察してもらいます。



頭骨のくわしい説明を聞く



グループで話し合い、発表する

学 習 活 動	指 導 ・ 支 援 上 の 留 意 点	備 考
<h2 style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 0;">山口県にはどんな動物がいるか？</h2>		
<p>1 山口県の動物を知る。</p> <p>2 哺乳類について学ぶ。</p>	<p>○ クイズ形式で興味をもたせる。</p> <p>・ 県魚 ・ 県獣 ・ 県鳥 ・ 天然記念物</p> <p>・ 絶滅危惧種 など</p> <p>○ 昔話（絵本）などを活用する場合もある。</p> <p>○ 実際に見た体験も発表させる。</p>	<p>○ 画像データ</p>  <p>○ 哺乳類の剥製 イタチ タヌキ キツネ など</p>
<h2 style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 0;">頭骨標本を見て動物名を考えよう</h2>		
<p>1 グループで役割を決める ・ 記録 ・ 発表 など</p> <p>2 頭骨標本の特徴を調べる。</p> <p>3 グループごとに発表する。</p>	<p>○ 各グループに頭骨を配布し、考えさせる。</p> <p>○ グループで役割を決め、活動させる。</p> <p>○ 難しいようだったら観察の視点を与える。 全体の形・大きさ、目、歯 など</p> <p>○ 根拠を明確にして発表させる。</p>	<p>○ 頭骨標本</p>  <p>○ グループごとに発表</p> 
<h2 style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 0;">野生動物の現状について考えよう</h2>		
<p>1 食性から考える。</p> <p>2 自然界のバランスや問題点について考える。</p>	<p>○ 食べている物について考えさせる。 草食動物 肉食動物 雑食動物 など</p> <p>○ 動物に関わる環境の変化や食料（えさ）の問題などについて考えさせる。</p>	

ウ 感 想 ※先生 ☆児童生徒

※ 県内動物の剥製・骨格標本・映像・絵本・昔話など、普段の授業ではなかなかそろえることのできない豊富な教材をご準備くださいましたので、どの学級の生徒たちも授業に引き込まれ目を輝かせておりました。おかげさまで動物たちがずいぶん身近なものと思えるようになったようです。

☆ 初めて見た動物の標本がたくさんあってすごかったです。山口県にこんな野生動物がいるんだなと思いました。いろいろな動物の骨格を見たりさわったりしたことが興味深かったです。

☆ 全ての班の骨格が違い、小さかったり大きかったりして、それぞれの特徴を知ることができて楽しかったです。いろいろな理由で野生動物も減少しているので、これ以上減少しないように自然を大切にしていきたいです。



